

肝・胆・膵腫瘍

進行・転移胆道癌

塩酸ゲムシタビン＋シスプラチン＋エスワン療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1-7	Day 1								
PO	エスワン(1日2回 朝夕食後内服) <table border="1" data-bbox="498 658 1329 861"> <thead> <tr> <th>体表面積</th> <th>初回基準量(テガフル相当量)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.25m²未満</td> <td>40mg/回</td> </tr> <tr> <td>1.25m²以上 ~ 1.5 m²未満</td> <td>50mg/回</td> </tr> <tr> <td>1.5 m²以上</td> <td>60mg/回</td> </tr> </tbody> </table>	体表面積	初回基準量(テガフル相当量)	1.25m ² 未満	40mg/回	1.25m ² 以上 ~ 1.5 m ² 未満	50mg/回	1.5 m ² 以上	60mg/回	-	→	
体表面積	初回基準量(テガフル相当量)											
1.25m ² 未満	40mg/回											
1.25m ² 以上 ~ 1.5 m ² 未満	50mg/回											
1.5 m ² 以上	60mg/回											
DIV	生理食塩液注 250 ml シスプラチン点滴静注液 25mg/m ²	1時間 250ml/時		↓								
DIV	生理食塩液注 250ml ゲムシタビン点滴静注用 1000mg/m ²	30分 500 ml/時		↓								

インターバル日数 14日

膵臓癌：FOLFIRINOX療法

	投与方法	薬剤	投与時間	Day 1
	DIV	5%ブドウ糖液注 250 ml エルプラット注 85 mg/m ²	120分 125 ml/時	↓
	DIV 側管	5%ブドウ糖液注 500 ml レボホリナート点滴静注用 200 mg/m ²	120分 250 ml/時	↓
	DIV	5%ブドウ糖液注 250 ml イリノテカン点滴静注 180 mg/m ²	90分 167 ml/時	↓
	DIV	生理食塩液注 50 ml フルオロウラシル注 400 mg/m ²	6分 500 ml/時	↓
	DIV	フルオロウラシル注 2400 mg/m ² 生理食塩液注を加えて総量 230 ml (5 ml/時) として2日用ポンプを使用	46時間	→

国内で実施された第Ⅱ相試験では、2つの遺伝子多型(UGT1A1*6、UGT1A1*28)について、いずれかをホモ接合体(UGT1A1*6/*6、UGT1A1*28/*28) または、いずれもヘテロ接合体(UGT1A1*6/*28) としてもつ症例は除外された。

インターバル日数 14日

膵臓癌術前 エスワン+ゲムシタビン療法

投与方法	薬剤	投与時間	Day 1-14	Day 1	Day 8								
PO	エスワン(1日2回 朝夕内服) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>体表面積</th> <th>初回基準量(テガフル相当量)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.25m²未満</td> <td>40mg/回</td> </tr> <tr> <td>1.25m²以上 ~ 1.5 m²未満</td> <td>50mg/回</td> </tr> <tr> <td>1.5 m²以上</td> <td>60mg/回</td> </tr> </tbody> </table>	体表面積	初回基準量(テガフル相当量)	1.25m ² 未満	40mg/回	1.25m ² 以上 ~ 1.5 m ² 未満	50mg/回	1.5 m ² 以上	60mg/回		→		
体表面積	初回基準量(テガフル相当量)												
1.25m ² 未満	40mg/回												
1.25m ² 以上 ~ 1.5 m ² 未満	50mg/回												
1.5 m ² 以上	60mg/回												
DIV	生理食塩液注 250ml ゲムシタビン点滴静注用1000mg/m ²	30分 500ml/時		↓	↓								

切除可能膵がんに対する術前治療として2コース施行する。
 臨床試験では、病理組織または細胞診で診断された膵管癌、動脈浸潤を伴わない
 T1-3 N0-1、PS0または1、年齢20-79才が対象とされた。

インターバル日数 21日